



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月12日

上場会社名 ムーンバット株式会社

上場取引所 東

コード番号 8115 URL <https://www.moonbat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・会長兼社長執行役員 (氏名) 中村 卓司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山田 隆二

TEL 075-361-0381

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	6,445	1.1	250	13.9	264	18.3	152	19.5
30年3月期第2四半期	6,520	1.7	290	18.7	323	26.7	189	3.9

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 241百万円 (10.7%) 30年3月期第2四半期 218百万円 (61.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	31.33	
30年3月期第2四半期	38.68	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	12,571	8,786	69.9	1,802.36
30年3月期	12,764	8,691	68.1	1,782.77

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 8,786百万円 30年3月期 8,691百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		30.00	30.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	1.2	620	2.1	700	6.9	450	8.4	92.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	5,341,733 株	30年3月期	5,341,733 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	466,644 株	30年3月期	466,495 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	4,875,173 株	30年3月期2Q	4,905,860 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
第2四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の通商政策に端を発する貿易摩擦等の海外経済の不確実性もあり先行き不透明な状況となっております。

このような経営環境の中、当社主力の百貨店宛の販売では、店頭売上を伸ばす各種施策を実施し、売上、利益率の向上に努めました。量販店、専門店宛の販売では、大手チェーン店を中心に新ブランドの提案等の取引の深耕を通じて売上拡大に注力しました。又、今後の成長性が期待できるEコマース事業にも積極的に取り組みました。商材別の要因といたしましては、雨傘・レイングッズの販売は、降雨量も多く堅調に推移し、パラソルの販売につきましても、記録的な猛暑の影響もあり、好調な結果となりました。洋品の販売は、トレンドもなく、猛暑等の天候要因もあり低調な推移となり、帽子的販売につきましても、総じて低調なマーケットの影響を受け、苦戦いたしました。

その結果、売上高は64億45百万円（前年同四半期比1.1%減）となりました。

損益面では、営業利益は2億50百万円（前年同四半期比13.9%減）、経常利益は2億64百万円（前年同四半期比18.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億52百万円（前年同四半期比19.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1億93百万円減少して125億71百万円となりました。この主な要因は、商品及び製品が1億57百万円増加したこと、現金及び預金が1億16百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が5億6百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ2億88百万円減少して37億84百万円となりました。この主な要因は、返品調整引当金が1億60百万円増加したこと、電子記録債務が1億57百万円増加したこと、未払法人税等が76百万円増加したこと、短期借入金5億8百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が2億2百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ95百万円増加して87億86百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を1億52百万円計上したこと、繰延ヘッジ損益が44百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が36百万円増加したこと、及び剰余金の配当を1億46百万円実施したこと等によるものです。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成30年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	834,884	951,313
受取手形及び売掛金	3,469,054	2,962,806
商品及び製品	2,719,307	2,876,423
仕掛品	6,822	6,825
原材料及び貯蔵品	53,544	59,090
その他	269,524	303,408
貸倒引当金	△11,000	△11,000
流動資産合計	7,342,136	7,148,868
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,194,621	1,148,244
土地	2,230,785	2,230,785
その他(純額)	138,053	133,057
有形固定資産合計	3,563,459	3,512,087
無形固定資産		
のれん	170,474	149,264
その他	504,587	534,305
無形固定資産合計	675,061	683,570
投資その他の資産		
その他	1,211,411	1,254,381
貸倒引当金	△27,840	△27,840
投資その他の資産合計	1,183,570	1,226,540
固定資産合計	5,422,092	5,422,198
資産合計	12,764,228	12,571,066
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,003,228	801,127
電子記録債務	387,118	544,178
短期借入金	741,932	233,932
未払法人税等	87,320	163,826
賞与引当金	86,770	85,111
返品調整引当金	210,100	370,700
その他	453,977	476,740
流動負債合計	2,970,446	2,675,615
固定負債		
長期借入金	367,687	352,721
退職給付に係る負債	402,188	403,718
その他	332,484	352,358
固定負債合計	1,102,360	1,108,798
負債合計	4,072,807	3,784,414

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,339,794	3,339,794
資本剰余金	1,041,407	1,041,407
利益剰余金	4,703,140	4,709,607
自己株式	△450,730	△450,871
株主資本合計	8,633,611	8,639,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,746	100,311
繰延ヘッジ損益	△15,794	28,377
為替換算調整勘定	12,253	18,916
退職給付に係る調整累計額	△2,395	△891
その他の包括利益累計額合計	57,810	146,714
純資産合計	8,691,421	8,786,652
負債純資産合計	12,764,228	12,571,066

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	6,520,333	6,445,406
売上原価	3,683,839	3,672,775
売上総利益	2,836,494	2,772,631
返品調整引当金戻入額	224,400	210,100
返品調整引当金繰入額	395,500	370,700
差引売上総利益	2,665,394	2,612,031
販売費及び一般管理費	2,374,875	2,362,018
営業利益	290,518	250,012
営業外収益		
受取利息	216	164
受取配当金	2,701	3,048
為替差益	21,407	1,438
不動産賃貸料	28,634	28,533
貸倒引当金戻入額	178	—
その他	4,682	3,329
営業外収益合計	57,820	36,514
営業外費用		
支払利息	3,423	2,433
不動産賃貸原価	18,505	17,289
その他	2,981	2,626
営業外費用合計	24,910	22,350
経常利益	323,428	264,176
特別損失		
固定資産除却損	4,103	—
特別損失合計	4,103	—
税金等調整前四半期純利益	319,324	264,176
法人税、住民税及び事業税	156,104	144,518
法人税等調整額	△26,551	△33,065
法人税等合計	129,552	111,452
四半期純利益	189,771	152,724
(内訳)		
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	189,771	152,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,652	36,564
繰延ヘッジ損益	△4,375	44,171
為替換算調整勘定	△1,065	6,663
退職給付に係る調整額	4,350	1,503
その他の包括利益合計	28,562	88,903
四半期包括利益	218,333	241,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	218,333	241,627
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	762,910	5,757,423	6,520,333	—	6,520,333
計	762,910	5,757,423	6,520,333	—	6,520,333
セグメント利益	97,775	325,009	422,784	△132,265	290,518

(注) 1. セグメント利益の調整額△132,265千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	708,046	5,737,360	6,445,406	—	6,445,406
計	708,046	5,737,360	6,445,406	—	6,445,406
セグメント利益	92,256	311,178	403,434	△153,421	250,012

(注) 1. セグメント利益の調整額△153,421千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。